



碧南ロータリークラブ週報

第2523回例会 平成22年11月10日(水)

● 会長 奥田 雪雄 ● 幹事 新美 宗和 ● 会場監督 (SAA) 伊藤 正幸

2010-2011年度 国際ロータリーのテーマ

■ 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
 ■ 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
 TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
 ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)
 E-mail: info@hekinan-rc.jp



■ 会報委員 新美雅浩・鈴木健三・西脇博正・菅原 優

● 齊 唱

国歌「君が代」
 ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテスト唱和

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

地区補助金委員会 委員長 松尾憲二郎氏



地区補助金委員長
松尾憲二郎氏

会 長 挨拶



奥田雪雄会長

本日は「紅葉」にちなんだ話をさせていただきます。待ち侘びた秋の紅葉の季節がやってまいりました。「美しい暦のことば」山下景子著より、山の表情は四季折々で変わっていきます。春、新しい芽が吹き、花がいつせいに開く山は「山笑う」と表現されます。緑の色が濃くなり、つややかな青葉でおおわれる夏は「山滴る」と。葉を落とし、枯木立が静かにたたずむ冬は「山眠る」と。そして、この時期、紅葉で彩られる秋は「山装う」と言われます。

植物分類上では、「もみじ」という植物がある訳ではありません。「もみじ」の語源は「揉み出す」。色が揉み出されるということです。昔は黄色に色づくものも「もみじ」と言っていたようです。今では楓に代表される紅葉ですが、「蔦紅葉」「桜紅葉」「柿紅葉」「漆紅葉」「柏紅葉」「銀杏黄葉」等々ありますが、それぞれに美しさがあります。御存知のとおり、桜の開花前線は、南から北上していきますが、紅葉前線は北から南へ、山頂からふもとへと、鮮やかな色に染まっていきます。

万葉の時代から、「春山の万花の艶」と「秋山の千葉の彩」はどちらがすぐれているか比べられてきました。色とりどりにおめかしした艶やかなたたずまいは、山の晴れ姿なのかもしれません。皆様方はどちらに軍配をあげられますか。

「立冬」も過ぎ、冬の使者ともいえる「木枯し」の吹く季節を迎えております。次第に厳しい寒さへと導かれてまいりますのでご自愛のほどを。

幹 事 報 告

- ・ 例会変更等は幹事報告書のとおりです。
- ・ 地区大会が11月20日より開催されます。21日は7時30分には商工会議所にバスが来ていますので、参加される方は8時00分出発に間に合うようにお越し下さい。



新美宗和幹事

- ・インターシティミーティングのご案内を入れてありますが、当日は2月9日の例会とさせていただきます、2月9日は振替休会となりますので宜しくお願いします。
- ・例会終了後、理事会を開催しますので理事の方は201までご参集下さい。

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数73名(内出席免除者15名の内出席者11名)出席者59名	
出席対象者 59/68名	出席率 86.76%
欠席者14名(病欠者1名)	前々回修正出席率 98.48%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

〈ニコボックス委員会〉

- 地区補助金委員長 松尾憲二郎様 ロータリー財団月間での卓話をさせていただきます。今年度も新地区補助金のご利用ありがとうございます。次年度もご利用をお願いします。
- 樫山 善久君 家内の誕生日、結婚記念日とその他に大変良いことがありました。「皆さんに感謝」
- 加藤 良邦君 11月3日秋季大祭、晴天に恵まれお陰様にて無事に終える事ができました。深く感謝します。
- 木村 克美君 松尾憲二郎さんをご紹介させていただきます。
- 鈴木 並生君 11月1日会議所臨時総会にて副会頭に就任しました。間に合いませんが、よろしくをお願いします。
- 平岩統一郎君 11月1日の臨時議員総会で推挙され、当商工会議所会頭に就任しました。先日、お寺の関係で、石川春久さんにお世話になりました。
- 黒田 昌司君 2期6年、会議所活動無事終える事ができました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。
- 奥田 雪雄君 先日、孫が鈴木宏枝さんにお世話になりました。孫が喜んでおります。
- 奥田 雪雄君 } 地区補助金委員会委員長の松尾憲二郎様のご来訪を感謝致します。
- 新美 宗和君 }
- 木村 徳雄君 今回、商工会議所建設部会長になる事になり、関係者皆さん宜しくお願いします。
- 長田 銑司君 知人が現代の名工に選ばれました。
- 新美 惣英君 ベストグロス85で10月ゴルフ部会にて優勝させていただきました。
- 鈴木 健三君 奈良の薬師寺、東京のゴッホ展、根津美術館に行ってきました。メガネも小栗旬と同じメガネに代えました。
- 鈴木 宏枝君 良い事がありました。

〈親睦活動委員会〉

会員誕生日

19日 小林 克成君 20日 森田 英治君 27日 奥田 雪雄君
29日 竹中 誠君

奥様誕生日

3日 石川 春久君の奥様 美鈴様 17日 菅原 優君の奥様 恵子様
18日 樫山 善久君の奥様 悠久子様 20日 木村 徳雄君の奥様 小百合様
24日 堀 敦君の奥様 孝子様 28日 角谷 修君の奥様 由美様

結婚記念日

2日	森田 英治君・明美様	52年	2日	犬塚 敦統君・清子様	43年
3日	岡島 淳一君・綾子様	48年	5日	縦山 善久君・悠久子様	49年
5日	木村 克美君・由利子様	42年	5日	杉浦 保子君・義己様	32年
6日	杉浦 求君・静子様	45年	8日	新美 雅浩君・美由紀様	23年
12日	角谷 修君・由美様	14年	24日	岡田 赳勇君・明美様	40年

入会記念日

2日 中根 佑治君 4日 植松 敏樹君 4日 奥谷 弘和君

クラブフォーラム

「新地区補助金について」地区補助金委員会 委員長 松尾憲二郎氏（小牧RC）

11月はロータリー財団月間で、貴クラブで「財団の未来の夢計画と新地区補助金について」説明させていただくことが出来感謝申し上げます。

昨年も財団の卓話をさせていただきましたが、今年度から未来の夢計画のパイロット地区がスタートしてR財団のプロジェクトが大きく変わりました。財団奨学金、GSE（研究グループ交換）、地区補助金、マッチング・グラントが大きく変わりました。変わりようについては順次説明をいたします。



碧南RC奥田雪雄会長、新美宗和幹事そして72名の会員の皆様には、日頃よりR財団活動で大変ご支援ご協力をいただき御礼感謝申し上げます。

ロータリー財団活動には、大きく分けて2つの活動があります。財団活動のエネルギーとなる寄付金を集める委員会（資金推進、ポリオプラスの2委員会）とご寄付いただいた寄付金を活用する委員会（補助金、ロータリー財団プログラム、世界平和フェローシップの3委員会）の5委員会より構成されております。各委員会の詳しい活動については配布いたしましたA4版の「地区ロータリー財団委員会概要」に記してあります。

2009-2010年度大澤年度では、「毎年あなたの100ドルを」の標語のもとに碧南RCの皆様方より財団年次寄付金で総額7,469.32ドル（1人当たり98.28ドル）、そして用途指定寄付1,260.19ドル、恒久基金3,000ドル合計11,729.50ドルのご寄付をいただき本当にありがとうございました。是非とも今年度も「毎年あなたも100ドルを」の目標達成にご協力をお願いいたします。

又、ポリオプラスでは、片山年度よりゲイツ財団の1億ドルの寄付金にあわせR財団も同額のポリオプラス1億ドルチャレンジがスタートし今年度募金3年の最終年度です。さらに、大澤年度に入りゲイツ財団より1億5500万ドルの上乗せ寄付が表明され、R財団もこの申し入れに康応してポリオプラス2億ドルチャレンジを決めました。これによりポリオ撲滅に大きな前進の再スタートとなります。この追加の寄付金については、会員からの寄付は募らず地区資金と地区ロータリー財団委員会の持っている地区財団活動資金（DDF）より充当して求められている寄付金額を納めることになっております。ポリオプラス委員会は、今年1月に委員会と有志のロータリアンの参加のもと実際にポリオの発生しているインドでワクチン投与を行いました。来年2月にも第2回のインドでのポリオワクチン投与の計画を立てています。希望者の募集が行われるそうですので応募してください。すばらしい奉仕活動が体験できるものと存じます。

いづれにしても、これまでの会員の皆さんの財団への年次寄付金、恒久基金、用途指定寄付金等の寄付金の一部が使われています。今後とも年次寄付金、恒久基金、大口寄付等ロータリー財団を支えれご寄付にご協力をお願いいたします。

次に、ロータリー財団の寄付金の行方について説明いたします。今年度より2760地区は、未来

の夢計画のパイロット地区に指定され従来の資金の使い方が変更になりました。

3年前に寄付していただいた年次寄付金と恒久基金の運用利息の合計額をWF（国際財団活動資金）とDDF（地区財団活動資金）に50%づつに分割されます。前年度大澤年度まではこのDDFで地区補助金、国際親善奨学金、GSE、ポリオプラス、世界平和フェローシップを実施してきました。しかしパイロット地区に指定された今年度よりDDFは、新地区補助金に50%以下、グローバル補助金に50%以上、ポリオプラスへの寄贈、世界平和フェローシップへの寄贈に振り分けられます。新地区補助金、グローバル補助金共に人道的、教育的プログラムに利用されます。DDFの活用の点では、従来より地区の裁量が大きくなっております。

今年度よりスタートした新地区補助金は、その資金総枠は170,687ドルで地区内82RCのプロジェクトでご利用していただきます。新しくなった新地区補助金枠を全額各クラブあるいは地区委員会でご利用いただけるよう、昨年11月から機会あるごとに人道的、教育的プログラムの事業の計画・申請をお願いしてきました。今年2月に申請を受付し4月にガバナーの出席のもと審査会が開かれ、52RCからの新地区補助金申請が承認されました。総額170,685ドルです。具体的な各クラブの補助金事業の概要と補助金額は配布の資料で確認をしてください。障害者支援、スポーツ大会、子供教室、緑化・環境保護、奨学金、海外の弱者支援他さまざまな事業が取り上げられております。

是非とも、次年度は碧南RCの新地区補助金申請をお待ちしております。こんな事業は対象になるのか等どしどし補助金委員会に、ガバナー事務所分室に問い合わせをしてください。皆さんの寄付金が戻ってくるとの考え方で、積極的に利用する方策を見つけ出してください。補助金委員会は補助金事業を計画されるクラブの支援を主要目的としております。詳細については、会長、事務局に配布の「地区ロータリー財団 補助金制度の解説」（空色の小冊子）に詳しく説明されておりますが、不明な点を含めてどしどし問い合わせをしてください。

又、グローバル補助金は新地区補助金と同額の170,687ドルの資金枠のもと、DDF資金と同額のWFの資金と組合せて総額30,000～400,000ドルまでの長期・大型のプロジェクトに利用されます。利用目的がRIの決めた重点6分野（①平和と紛争予防/紛争解決 ②疾病予防と治療 ③水と衛生設備 ④母子の健康 ⑤基本的教育と識字率向上 ⑥経済と地域社会の発展）の事業に利用できます。今年度は財団プログラム委員会の職業研修チーム（VTT）委員会がアメリカに疾病予防と治療の研修で派遣すべくRI財団本部に提案書を提出済みで本部からの問合せ対応後申請書の提出になる予定です。又、地区WCS委員会がRID3360（タイ、チェンマイ）との共同プロジェクトでラオスの保健学校の学生寮改築支援事業を予算100,000ドルでRI財団に提案書を提出し、財団本部の質問にWCS委員会が対応しております。近いうちに申請書の提出に進むと考えます。そのほかに名古屋大須、知多、名古屋瑞穂、豊橋ゴールデンのRCが海外のパイロット地区内のRCと重点6分野の事業を計画し提案書の提出に向け相手クラブとの折衝をされております。グローバル委員会は各クラブの相談に乗り、RI日本事務局のグローバル補助金担当者との調整連絡にあたります。

各クラブで計画・実施されている海外での人道的・教育的プロジェクトが、新地区補助金又はグローバル補助金の支給対象プロジェクトになるものが多いと思います。是非との補助金委員会に問合せしてください。

次年度の新地区補助金の申請タイムスケジュールは、パイロット地区になり取り組みが6ヶ月以上早まり11月ごろから次年度の会長・幹事を中心にどのような補助金事業をクラブで取り組むかを、事務局に配布済みの「地区ロータリー財団 補助金制度の解説」を参照しながら検討してください。できれば来年2月始め開催予定の「財団システム管理セミナー」のときに提出、又は、2月末の締切日までに提出のタイムスケジュールとなります。それ以後、提出された申請書をも

とに各クラブと補助金委員会とで事業の検討、調整を実施させていただき4月末の審議会にかかります。審議会で承認された各クラブの申請案件は取り纏め一括して5月中にRI財団本部に申請されます。その承認は6月から7月になり、補助金の地区への入金は早くも8月始めごろと考えております。クラブへの振込みは8月中ごろの予定です。

グローバル補助金は提案書の締切日はありません。クラブか地区委員会が「補助金制度の解説」を参照の上で重点6分野の事業計画を立てた段階で、グローバル委員会に相談をかけてください。計画が提案書としてR財団本部に提出できるよう日本事務局との交渉を行います。

ロータリー財団の卓話をお聞きいただきありがとうございました。

次回例会案内 平成22年11月24日（水）

卓話テーマ

「落語の祖と称される安楽庵策伝上人は浄土宗西山深草派
総本山誓願寺第55代法主です。そして又、布教師になれ
なかった私！」

会員 加藤良邦君